

# 地域電子マネーで地域活性化

地域の消費を活性化し  
資金が循環する仕組みを  
つくる——山陰合同銀行  
は、このコンセプトのもと  
2013年11月から山陰地方  
(島根県、鳥取県)で利用

できる地域電子マネー「ごうぎんデュプリ」をスタートさせた。接触型の磁器ストライプカードを採用。クレジットカードの利用や銀行取引で貯まったポイントをデュプリのポイントに移行することができる。

さらに、お得なキャンペーンを隨時実施することにより、クレジットカードが持てない人や高齢者などを含め、幅広い層を取り込む。



地域電子マネー「ごうぎんデュプリ」カードのうち、地域キャラクターがデザインされたカード

業種	金融機関
活用分野	地域電子マネー
テクノロジ	モバイル通信対応決済端末
端末	専用端末

加盟店向けに1台で「ごうぎんデュプリ」とクレジットカードの両方が決済できる端末を開発。3G回線のカバー範囲であればどこでも決済できる。

チャージ方法はATMおよび携帯電話からの口座振替の2種類。